

# 令和5年度版 佐賀県キャリア形成卒前支援プロジェクト

---

佐賀県健康福祉部医務課  
医療人材政策室

佐賀県医師育成・  
定着支援センター

令和5年 月 日

# 佐賀県キャリア形成卒前支援プランの概要

## 1. 目的

- ・地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図る
- ・対象学生が学生の期間を通じて、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援する

## 2. 対象者

- (1) 地域枠学生／佐賀県医師修学資金等貸与条例に基づき貸与を受けた者  
(令和5年度以降に入学した学生に限る)
- (2) 自治医科大学学生／自治医科大学医学部修学資金貸与規程に基づき貸与を受けた者  
(平成5年度以降に医学部に入学した学生で佐賀県が第1次試験において選抜した者に限る)
- (3) その他、プランの適用を希望する者

## 3. 卒前支援プロジェクト

佐賀県が、佐賀大学医学部に設置した「医師育成・定着支援センター」等と連携しながら、大学6年間を通じて、対象学生が将来従事する地域と接する機会を提供するため、卒前支援プロジェクトを実施する

## 4. 対象期間

入学時又は当該プランへの適用の同意を得たときから卒業時まで

- ✓ 県内の学生・医師のキャリアコンサルティング等を実施する「佐賀県医師育成・定着支援センター」を佐賀大学医学部に設置
- ✓ 専任医師が学生の入学後の大学生活や卒業後の勤務・キャリア形成を一貫してサポート

## 【佐賀県キャリアコーディネーター】



センター長 江村正特任教授



徳島緑特任助教

皆さんの勉強・生活・将来のことなど、いつでも、何でも  
ご相談ください。  
興味がある、話してみたい診療科の医師なども紹介します。  
お待ちしております！

頼れる先生方がいます！

## 【キャリア支援サイト】

### 連絡先

佐賀大学医学部附属病院  
医師育成・定着支援センター

☎0952-34-3467

✉emura@cc.saga-u.ac.jp



# 卒前支援プロジェクトの全体像

既存

R5新規(予定)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
個別支援	①【センター／県】キャリア支援面談					
講義勉強会	統合調整	②【大学】地域医療セミナー				
		②【センター】キャリア形成セミナー				
		③【センター】診療科による勉強会				
見学	④【センター／県】臨床研修バスツアー					
実習	【大学】基幹病院・中核病院実習		【センター／県】西部医療圏等での病院実習(調整中)			
	⑤【センター／県】夏期地域医療実習				※参考 【大学】地域医療実習	

## ①キャリア支援面談

### ○対象

佐賀大学学生、長崎大学学生、自治医科大学学生／1～6年生

### ○開催回数

年1回以上実施（1名あたり）

### ○開催方法

原則、個別で実施

### ○内容

学生生活や将来の進路などについて、キャリアコーディネーターが面談  
必要な助言や支援を実施



キャリア形成プラン			
氏名	〇〇〇〇	コース	A B C
卒業大学	佐賀大学	診療科（基本領域）	小児科
連絡先（TEL）		卒業年	2018年
連絡先（MAIL）		連絡先（MAIL）	
研修年数	9年	研修年数	2030年度まで
専門研修施設・プログラム		〇〇病院、小児科プログラム	
専門研修プログラム管理者 （所属、職名、氏名、連絡先）			
目指す医師像			
年次（研修年）	勤務先病院・診療科名	研修・試験	研修に求めること、 習得したい技能など
2018年	佐賀大学	臨床研修	
2019年	好まぬ	臨床研修	
2020年（1）	〇〇病院、小児科	専門研修	
2021年（2）	〇〇病院、同上	専門研修	
2022年（3）	〇〇病院、同上	専門研修	
2023年（4）	〇〇病院、同上	専門研修	
2024年（5）	〇〇病院、小児外科	小児科サステ研修	
2025年（6）	〇〇病院、小児科	（海外）研修	
2026年（7）	〇〇病院、小児科	小児科専門医試験	
2027年（8）	〇〇病院	（海外）研修	
2028年（9）	〇〇病院		
2029年（10）	〇〇病院		
2030年（11）	〇〇病院		
20__年度の抱負、指導方針等のコメント			
本人			
専門研修管理者			
キャリアコーディネーター			

面談後に本人が積みたい経験などをまとめた個別のキャリアプランを作成

⇒本人・キャリアコーディネーター・専門研修管理者（入局先決定済の場合）で確認

## ②キャリア形成セミナー

### ○対象

佐賀大学学生／1～6年生

⇒プラン同意者だけでなく、全学生が聴講するよう調整

### ○開催回数

年5回程度

### ○開催方法

対面 or オンライン

### ○内容

臨床研修や地域医療に対する理解を深めるためのセミナーを実施

### [テーマ例]

- ・ 臨床研修病院の選び方  
大学病院、市中病院の研修の違いなど  
⇒行き過ぎた市中病院志向に歯止めを
- ・ 臨床研修後のキャリアイメージ  
診療科選択のポイント など  
⇒理想の医師像を改めて考える機会に
- ・ ワークライフバランス  
⇒ライフプランを考える機会に





## ③診療科による勉強会

### ○対象

佐賀大学学生 / 3～4年生

### ○開催回数

年数回

### ○内容

正規科目（機能・系統別PBL科目※）に合わせ各診療科の勉強会、医局紹介を実施

※学生の6～8名程度の小グループで、臨床的な事例（症例）を検討し、学習課題を自ら設定し、主体的に学ぶ問題基盤型学習科目

⇒診療科への理解を深める（例：小児疾患の学習中に小児科との接点を）

⇒卒後のキャリアをイメージするため、特定診療科（小児科、産婦人科、救急科、麻酔科等）を中心に開催



PhaseⅢのユニット構成とPBL/CBLの実施

Unit 1	地域医療 (PBL& CBL)	Unit 8	運動・感覚器 (CBL)
Unit 2	消化器 (PBL)	Unit 9	精神・神経 (CBL)
Unit 3	呼吸器 (PBL)	Unit10	小児・女性 (PBL)
Unit 4	循環器 (PBL)	Unit11	救急・麻酔 (CBL)
Unit 5	代謝・内分泌・腎・泌尿器 (CBL)	Unit12	社会医学・医療社会法制 (PBL)
Unit 6	血液・腫瘍・感染症 (CBL)	Unit13	臨床入門
Unit 7	皮膚・膠原 (CBL)		

## ④臨床研修バスツアー

### ○対象

佐賀大学学生、長崎大学学生、自治医科大学学生／1～5年生

### ○開催回数

年1～2回

### ○内容

複数の基幹型及び協力型研修病院を見学し、各病院が担う役割、特長、研修内容、強みについて知る機会としてバスツアーを実施

### [企画例]

- ・院内見学
- ・研修担当者によるプログラム紹介
- ・現役研修医等との意見交換会

※県外から参加する際の旅費補助制度を創設予定

### ○補助対象者

バスツアーに参加する県外在住医大生

### ○補助率 10/10

### ○上限

九州内：20千円

九州外及び沖縄県：40千円





## ⑤夏期地域医療実習

### ○対象

佐賀大学学生、長崎大学学生、自治医科大学学生／1～4年生

### ○開催回数

年1回、2-3日

### ○内容

3大学合同で開催し、異なる大学の学生間の意見交換・共有の場を設けるとともに、佐賀の医療現場で活躍する医師等について認識を深め、卒後のイメージを掴む

### [企画例]

- ・ 基幹病院、離島・山間部の診療所での実習
- ・ 地域住民への健康講座
- ・ 学生間・現役医師との意見交換会、グループディスカッション

